

東日本大震災から三年目の春が訪れています。
東北の被災地では復興・再生へ、まだまだ遠い道のりがあります。
かたや首都圏では震災の記憶は風化へと進み、
さらに右傾化する政治の現実が世の中に突き刺さっています。
今回、1970年代から活躍する映画監督・青池憲司さんとトークライブを行い、
望むべき日本列島社会への想いを解放します。

映画監督

青池憲司 トークLIVE

震災から三年の

眼差しと言葉 ~神戸・OKUBO・石巻~

2014年4月6日(日) 18:30 開場 / 19:00 開演



PROFILE ● AOIKE Kenji 映画監督

こどもの世界やコミュニティ運動など、共同体をテーマにした映画を多く製作。1995年の阪神大震災では、神戸市長田区住民の再生の日々を5年間にわたり記録(「記憶のための連作『野田北部・鷹取の人びと』全14部」ほか)。そのご、新宿・大久保の地域活動に関わり、講座・学習会「多文化学校」を運営。TVドキュメンタリーも発表している。東日本大震災では、被災地の市民有志から依頼を受けて、宮城県石巻市の市立門脇小学校児童と保護者、地域の人びとの生活を1年間記録した(『津波のあとの時間割』ほか)。また、この3月からも継続的に石巻へ通い、再生へ向かう地域の記録を撮り進めている。

○オープニング演奏：小林直樹×古川潤一 (うたとギター×朝鮮打楽器チャンゴ)

○エンディング演奏：民謡フォーク「満月」(大崎やっし丸 うた・ギター&真藤一彦 尺八)

<会場> 東京・谷保 たべ・のみスペース

かけこみ亭

東京都国立市富士見台 1-17-12 TEL.042-574-3602

◎ JR南武線谷保駅・北口から徒歩3分



<料金> 投げ銭+たべのみ代

■ 企画・お問い合わせ：小林直樹 / フルスイングレコード fullswingrecord@yahoo.co.jp TEL.090-6107-7662

■ WEB サイト <http://fullswingrecord.jimdo.com>